

Q 人口減少問題についてどうお考えか、お聞きしたい。

A 今年留萌市の人口が2万人を下回った。結果としては、減少率を少しでも減らせるようにするしかないと思う。コロナの影響で中高年の方の転出が多くなっている。留萌らしさを生かしながら、まちづくりを進めていかなければならない。自然が多い・人間味が良い・スポーツや文化活動などの魅力を情報として提供することで、地域に人が増えていく環境をつくっていきたく考えている。

参加者からの質問・意見

Q 防災無線ラジオの配布状況を知りたい。

A 先週の時点で975世帯に配布済み。配布対象世帯3,300世帯の約30%の配布率になっている。町内会と協力して配布することを検討している。

Q 防災訓練をどう考えているのか。

A 毎年行っていた防災訓練がコロナ禍によって2年間行われていない状況であり、来年度は防災訓練を実施したいと考えている。日頃から危機対策室が中心となり町内会に伺っているので、その中で広めている状況である。また、市から職員が出向いて防災に関する話をしている。逆に町内会から防災について説明を求める電話も来ているので、日程調整をし、町内会に伺って防災に関する講話をする事業を実施している。

Q 町内会維持のための解決策について。

A 非常に難しい問題だが、皆さんに協力をしていただかないと、解決できないと感じている。加入者の減少や、役員の高齢化のお話もよく聞いているが、一番いいのは、市長の私や市の職員を町内会の会合に呼んで、一緒に解決策を考えていくことだと思う。子どもたちが増えれば町内会活動も変わっていくので、きっかけづくりを大切にしていきたい。



Q 船場公園や道の駅周辺整備について今後の計画を聞きたい。

A 今まだ、鉄道廃線が決まっていないので市の方でどうするかは決まっていない。公共施設整備検討会議を設けて公共施設を誘導できないかということで協議を重ねている。現在の線路用地のアクセスをどうするか将来的に検討する必要がある。今現在は、具体的なことには至っていない。

Q 立地に見合う施設を計画してほしい。

A まちの形態をどうつくっていくか、を考える必要がある。そこに全て集めるのではなく、中心的なところに人が寄ってきやすい、車やバスなどの移動手段についても踏まえ、皆さんの意見を聞きながら、活用できるものは活用するということを考えていきたい。



まちづくり懇談会を開催しました

市では、皆さんとの情報共有を図り、市民の声を市政運営に役立てるため、まちづくり懇談会を開催しました。

問 市・政策調整課 TEL 42-1809

市民の声を市政運営に

▼市では、今後の市政運営の判断材料の一つとして市民の意見を聴取することなどを目的に、まちづくり懇談会を開催しました。

(1) 市からの情報提供

- ①第6次留萌市総合計画後期基本計画
- ②新たな公共施設整備の検討状況
- ③新たな地域戦略施策の取り組み状況
- ④防災に関する情報提供

(2) フリーディスカッション

▼フリーディスカッションは、中西俊司市長、第6次総合計画策定市民会議座長の伊端隆康さんがパネリストとして質疑応答を行いました。また、参加者からの質問・意見に市長および各担当部長が回答しました。



▲パネリストの伊端座長と中西市長が質疑応答

伊端座長、中西市長による質疑応答

Q JR問題の現状についてお聞きしたい。

A 自治体の沿線会議は、なかなかまとめられていない。鉄道の運行には、線路の強化や橋・トンネルなどの維持費が毎年、約6億円になるため、私としては、早めに廃線を判断したいと考えている。

Q 留萌高校に関してお聞きしたい。

A VICTASやコンサドレーとの連携を通じ、子ども達が留萌に残ることを期待したい。また、河合塾と包括連携協定を締結し、全国と同じレベルで勉強ができる環境をつくれるように進めている。

Q 道の駅の今後についてお聞きしたい。

A 道の駅のもいコンセプトは「他の道の駅のコピーをしない・完結型の道の駅にしない」というもの。これから発達・発展していく道の駅として、いろいろな事業を進めていきたいと思う。

Q 施設の建設・優先順位をお聞きしたい。

A JR留萌線が廃線になったあとの「にぎわい」喪失について考えていかななくてはならないと感じる。庁舎の建て直しに関しては時間がかかるため、社会教育施設を優先していくと考えている。



まちづくり懇談会の開催結果については、市ホームページ (http://www.e-rumoi.jp/seisaku/sei_00296.html) でもご覧いただけます。また、市ホームページのトップページでは、まちづくり懇談会当日の様子を動画で配信しています。ぜひご覧ください。

留萌市 まちづくり懇談会

検索

